

# 平成9年度 一般会計予算

単位：千円、( )：%

## 歳入

国庫支出金	441,577 (4.88)
県支出金	464,705 (5.13)
繰入金	541,014 (5.98)
市債	668,500 (7.39)
諸収入	720,100 (7.96)
その他	1,109,225 (12.25)
地方交付税	1,815,000 (20.06)
市税	3,289,879 (36.35)

## 歳出

衛生費	697,838 (7.71)
教育費	878,606 (9.71)
公債費	919,081 (10.16)
土木費	990,608 (10.95)
その他	1,172,966 (12.96)
総務費	1,294,484 (14.30)
民生費	1,383,805 (15.29)
商工費	1,712,612 (18.92)

そのほか、日光市社会福祉協議会については、補助金を増額するとともに、障害者福祉作業所運営委託事業、心身障害児通園ホーム事業、ホームヘルプサービス委託事業、在宅介護支援センター委託事業、明日も待っててね一声配達事業、寝たきり老人紙おむつ支給事業などを引き続いて実施します。

また、市民の健康増進を図るため、三〇歳以上を対象にした骨密度測定業務委託事業、三歳児未満を対象とした乳幼児医療扶助事業を実施するとともに、新たに訪問看護ステーションの設置負担事業および地域医療整備補助事業を推し進めます。さらに、健康機器ヘルストロン設置事業を実施する他、機能回復訓練事業も引き続き実施します。

### ●地域産業と観光の振興

国内の景気は緩やかながら回復に向かいつつあるようですが、景気の低迷が長引いているため、地域経済は極めて厳しい状況にあります。国や県そして各種団体とも密接な連携を保ちながら、地域経済の振興を図りたいと考えています。

農林水産業関係については、農山村地域および農林水産業の振興を図るため、県単土地改良事業や、ふるさと山村活性化事業などを引き続いて実施します。新規事業としては、都市と山村の交流拠点となる交流センター整備に着手するとともに、みどり環境整備事業、ふるさと新特産品づくり推進事業を実施します。また、野生鳥獣がもたらしている深刻な被害に対処するため、野生鳥獣被害対策事業と中禅寺湖に不法に放流されたコクチバスの駆除事業を引き続いて実施します。

観光関係に関しては、日光観光協会への委託補助事業の充実を図ります。さらに、観光客へのサービス向上を推し進めるため、ホスピタリティ事業を継続するほか、温泉施設整備、奥日光パークマラソン大会、氷雪まつりへの補助など誘客対策の充実を図ります。

商工関係については、新たに商業活性化ビジョン策定事業の計画を定めるとともに、中小企業振興預託事業、商工業振興補助事業等を引き続き実施し、商工業の振興を図ります。

### ●教育・文化の興隆とスポーツの振興

学校教育関係については、義務教育施設整備事業として野口小学校の理科室の床改修工事、中宮祠小学校の給食調理室改修工事、野小学校ベランダ改修工事などを実施します。また、児童生徒の資

質の向上を図る目的で、新たに小学校高学年を対象にしたコンピュータ機器と関連ソフトの整備充実を図ります。さらに、父母負担軽減事業として教材備品、通学費補助等を継続するとともに、幼稚園就園奨励費や奨学資金を確保し、子供達の向学心に一層役立つような教育環境の整備を図ります。

社会教育や文化関係事業については、図書館情報システムの導入に向けたデータベースの構築業務を委託するとともに、広く市民のための学習の機会を設けられるよう、各種講座の開設や公民館事業の充実を図ります。また、青少年海外体験研修事業、文化財保存修復補助事業を引き続き実施するほか、新たに日光杉並木の保護を推し進めるため、保護財団に対して出資すると同時に、国や県の指導のもと、山内地区の社寺を世界遺産に登録するための調査研究に着手します。さらに、優秀音楽鑑賞事業、まなびいきいき地域づくり推進事業を開催し、生涯学習体制の整備に向けた新たな事業を実施します。美術館整備事業については、平成九年十月の開館に向けて建物周辺の整備工事を実施しながら、美術品の収集など美術館としての環境整備を行います。

スポーツ関係では、個性豊かなふるさとづくり事業を導入して、年次計画で野所運動公園の全面的改築整備を実施します。また、県立アイスアリーナ管理事業、アーデル霧降のシーズン滑走券購入事業についても引き続き実施します。

以上、主な四項目についてご説明をさせていただきました。この他、本年六月に日光市をメイン会場として、県民の日推進記念事業を実施し、地域の活性化と郷土愛の醸成を図ります。さらに、住民の皆様にご参加いただき、花いっぱい運動モデル事業を実施し、潤いのある街づくりを繰りひろげていきます。また、平成八年度に策定しました日光市行政改革大綱に基づき、引き続き全庁を対象とした行政全般にわたる事務事業の見直しを推し進めます。

なお、各事業を遂行するに際しては、何よりも市民の皆様福祉の向上を第一に考え、住みやすく、魅力あふれるまちづくりを目指して、間もなく訪れようとしている二一世紀に備えた確固たる基盤を築くべく、職員ともども全力をあげて取り組む覚悟です。

ここに改めて、市民の皆様の深いご理解と積極的なご支援を賜りますよう、心からお願いを申し上げ、平成九年度の施政方針とさせていただきます。